

# シャブオット（ペンテコステ） 7週の祭り（五旬節）

2024年6月9日  
恵比寿聖書フォーラム



## **【アウトライン】**

**【1】イスラエルの主の例祭**

**【2】キリスト教会からユダヤ色の排除**

**【3】聖霊降誕の意味**

**【ゴール】御霊の賜物**

## 【1】イスラエルの主の礼祭

聖書には、神がイスラエルの民に命じた例祭があります。

- ① 過越の祭り（ペサハ）
- ② 種なしパンの祭り
- ③ 初穂の祭り（ヨム・ハ・ビクリーム）
- ④ 七週の祭り（シャブオット）
- ⑤ ラツパの祭り（ヨム・テルーア）
- ⑥ 贖罪の日（ヨム・キプール）
- ⑦ 仮庵の祭り（スコツツ）
- ⑧ 安息日（シャバット）

この例祭の内、安息日が最も回数が多く1年に52回行われる。

**3大巡礼祭とは**

## 【1】イスラエルの主の例祭

### 申命記16：16

あなたのうちの男子はみな、年に三度、種なしパンの祭り、七週の祭り、仮庵の祭りのときに、あなたの神、【主】が選ばれる場所で御前に出なければならない。【主】の前には何も持たずに出てはならない。

### 第2歴代誌8：13

また、モーセの命令どおりに、安息日ごと、新月の祭りごと、年三回の例祭、すなわち、種なしパンの祭り、七週の祭り、仮庵の祭りごとに、日ごとの定めにしたがって献げた。

## 【1】イスラエルの主の例祭

### 【過越しの祭り（ペサハ）】

レビ記23:5

5 第一の月の十四日には夕暮れに過越のいけにえを主に献げる。

### 【種なしパンの祭り】

レビ記23:6

6 この月の十五日は主への種なしパンの祭りである。七日間、あなたがたは種なしパンを食べる。

## 【1】イスラエルの主の例祭

### 【初穂の祭り（大麦の祭り）】

レビ記23：10～11

10 「イスラエルの子らに告げよ。あなたがたがわたしが与えようとしている地に入り、収穫を刈り入れたなら、収穫の初穂の束を祭司のところに持って行きなさい。

11 その束は主の前で揺り動かす。あなたがたが受け入れられるためである。祭司は**安息日の翌日**、それを揺り動かさなければならない。

## 【1】イスラエルの主の例祭

すでに新約時代のユダヤ人は、

「過越の祭り（1日だけ）」

「種なしパンの祭り（7日間）」

「初穂（大麦）の祭り（1日だけ）」

の3つを、1つにして「過越の祭りと言われる、種子なしパンの祭り」として祝ってた。

（ルカ23：1）

1 さて、過越の祭りと言われる、種なしパンの祭りが近づいていた

## 【1】イスラエルの主の例祭

### 【7週の祭り】（シャブオット／ペンテコステ）

レビ記23：15～16

15 あなたがたは、安息日の翌日から、奉献物の束を持って  
行った日から満七週間を数える。

16 七回目の安息日の翌日まで五十日を数え、あなたがた  
は新しい穀物のささげ物を主に献げる。

**日曜日**

※ラゴメル（33+麦の束） 13世紀～



## 【1】イスラエルの主の例祭

### 【仮庵の祭り】（スコット）

「イスラエルの子らに告げよ。 この第七の月の十五日には、七日間にわたる主の仮庵の祭りが始まる。

## 【1】イスラエルの主の例祭

### 詩篇81篇1～4

1 喜び歌え 私たちの力なる神に。喜び叫べヤコブの神に。

2 ほめ歌を歌いタンバリンを打ち鳴らせ。麗しい音色の琴を琴に合わせてかき鳴らせ。

3 新月と満月に角笛を吹き鳴らせ。 私たちの祭りの日に。

4 これはイスラエルのためのおきてヤコブの神のための定めである。

ラツパの祭り（ヨム・キプール）／仮庵の祭り

# 【1】イスラエルの主の例祭

※ユダヤ暦の第一月（ニサン）は3～4月 ※太字 申命記16:1～17 三大巡礼祭

季節	聖書箇所	日付	祭り	記念	象徴
春	① レビ23:5	第1月の14日（アビブ→ニサン） ※春分の日 <sup>に最も近い新月が1日</sup>	過越しの祭り（ベサハ）	出エジプト	メシアの十字架の死
	② レビ23:6	第1月の15日～7日間	種なしパンの祭り	出エジプト	罪の清め
	③ レビ23:10	安息日の翌日→日曜日 ※過越しの祭りから 数えた最初の安息日の 翌日	初穂の祭り(大麦) （ヨム・ハ・ピクリーム） ※ベコール 長子または幼子 創世記4:4	研究中 聖別？	復活 ※曜日指定の祭りだから イエス キリストは 故に日曜日に復活した
	④ レビ23:15-16		7週の祭り(50日→5旬節) シャブオット（ペンテコステ）	モーセの律法 出エジプトから49日目	メシアの律法(聖霊降臨)
夏	レビ23:22		端境期	貧しい人々のため	教会時代（異邦人伝道）
秋	⑤ レビ23:24	第7月の1日（新月）	ラッパの祭り（ヨム・テルーア） 100回 100回目は、最大級で伸ばす 今のイスラエルでは、新年 ロシュ・ハシャナー		携挙
	⑥ レビ23:27	第7月の10日 ロシュ・ハシャナーの10日後	贖罪の日(ヨム・キプール)		患難期（イスラエルの民族的救いまで）
	⑦ レビ23:34 ゼカリヤ14:16	第7月の15日 満月 7日間 (ティジュリは、9月～10月)	仮庵の祭り（スコット） (楽しい祭り)	荒野の放浪	メシア的王国

※旧約聖書に啓示されているピークは、メシア的王国なので、この予表を、永遠の御国 に比べたら、仮庵である  
というような読込は、読込過ぎである。

※2024年のベサハは4月23日～4月29日 シャブオットは6月12日、ロシュハシュナーは10月3日、ヨムキプール10月12日、スコットは10月17日～10月23日  
ハヌカヤ12月26日～1月2日 8日間

出エ19:1 イースター3月31日（日）ペンテコステ5月19日（日）クリスマス12月25日（水）

## 【2】キリスト教界からユダヤ色の排除

### ① 古代ユダヤ教による初代メシアニック・ジューの排除

紀元90年 サンヘドリン「ヤブネ会議」にて背教者（ナザレ派）  
排除の祈禱文の追加

### ② 紀元131年 皇帝ハドリアヌスが、エルサレムをアエリア・ カピトリーナと改名 → バルコクバの乱

ユダヤ暦の廃止、シリア・パレスティナ（ペリシテ）

## 【2】キリスト教界からユダヤ色の排除

③紀元300年代 キリスト教がローマ帝国で公認

④ローマ・カソリック教会が「新約にある信者は安息日を含め、主の例祭を祝わないように。祝う者は信者間の交わりから除名する。」との通告を出したことによって、キリスト教会は元来であるヘブル的・ユダヤ的なルーツから切り離されてしまいました。

### 置換神学

2024年

ペサハは4月23日（火）～ ↔ イースター 3月31日（日）

シャブオットは6月12日（水） ↔ ペンテコステ 5月19日（日）

### 【3】聖霊降誕の意味

#### 使徒の働き2：1～4

- 1 五旬節の日になって、皆が同じ場所に集まっていた。
- 2 すると天から突然、激しい風が吹いて来たような響きが起こり、彼らが座っていた家全体に響き渡った。
- 3 また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。
- 4 すると皆が**聖霊に満たされ**、御霊が語らせるままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。

## 【3】聖霊降誕の意味

### ①イエスの約束の成就

ヨハネ16：7～15

7 しかし、わたしは真実を言います。わたしが去って行くことは、あなたがたの益になるのです。去って行かなければ、あなたがたのところに助け主はおいでになりません。でも、行けば、わたしはあなたがたのところに助け主（パレクレトス）を遣わします。

8 その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世の誤りを明らかになさいます。

9 罪についてというのは、彼らがわたしを信じないからです。



### 【3】聖霊降誕の意味

- 10 義についてとは、わたしが父のもとに行き、あなたがたがもはや わたしを見なくなるからです。
- 11 さばきについてとは、この世を支配する者がさばかれたからです。
- 12 あなたがたに話すことはまだたくさんありますが、今あなたがたはそれに耐えられません。
- 13 しかし、その方、すなわち**真理の御霊**が来ると、あなたがたをすべての真理に導いてくださいます。御霊は自分から語るのではなく、聞いたことをすべて語り、これから起こることをあなたがたに伝えてくださいます。





### **【3】聖霊降誕の意味**

- 14 御霊はわたしの栄光を現されます。わたしのものを受けて、あなたがたに伝えてくださるのです。**
- 15 父が持つておられるものはすべて、わたしのものです。ですからわたしは、御霊がわたしものを受けて、あなたがたに伝えると言ったのです。**

## 【3】聖霊降誕の意味

### ②教会の誕生

第一コリント12:13

13 私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由人も、**一つの御霊によってバプテスマ**を受けて、一つのからだとなりました。そして、みな**一つの御霊を飲んだ**のです。

**聖霊に満たされた**

## 【3】聖霊降誕の意味

### ③教会の本質

エペソ2：11～19

- 11 ですから、思い出してください。あなたがたはかつて、肉においては異邦人でした。人の手で肉に施された、いわゆる「割礼」を持つ人々からは、無割礼の者と呼ばれ、
- 12 そのころは、キリストから遠く離れ、イスラエルの民から除外され、約束の契約については他国人で、この世にあって望みもなく、神もない者たちでした。
- 13 しかし、かつては遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。



### 【3】聖霊降誕の意味

- 14 実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、
- 15 様々な規定から成る戒めの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、
- 16 二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意十字架によって滅ぼされました。
- 17 また、キリストは来て、遠くにいたあなたがたに平和を、また近くにいた人々にも平和を、福音として伝えられました



### 【3】聖霊降誕の意味

- 18 このキリストを通して、私たち二つのものが、一つの御霊によって御父に近づくことができます。
- 19 こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。

**御霊の賜物**

# 聖餐式

# 【聖餐式】

## 1. キリストを記念すること

- ・パンで主イエスをぶどう酒で新約のしるしである血が象徴していることを記念する
- ・無から有を作り出すお方
- ・命の源

## 2. キリストの再臨の保証の確認

- ・一度限りで完璧に捧げられた死を記念し 再臨の時までそれを告げ知らせる

## 3. キリストとの交わり、信者との交わりの恵

### 永遠の絆

(レビ17:11)

11 実に、肉のいのちは血の中にある。わたしは、祭壇の上であなたがたのたましいのために宥めを行うよう、これをあなたがたに与えた。いのちとして宥めを行うのは血である。

## 【聖餐式】

- 23 私は主から受けたことを、あなたがたに伝えました。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、
- 24 感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」
- 25 食事の後、同じように杯を取って言われました。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」
- 26 ですから、あなたがたは、このパンを食べ、杯を飲むたびに、主が来られるまで主の死を告げ知らせるのです。
- 27 したがって、もし、ふさわしくない仕方でパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、主のからだと血に対して罪を犯すことになります。
- 28 **だれでも、自分自身を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。**
- 29 みからだをわきまえないで食べ、また飲む者は、自分自身に対するさばきを食べ、また飲むことになるのです。



## 【聖餐式】

(マルコ14：22)

22 さて、一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、神をほめたたえてこれを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取りなさい。これはわたしのからだです。」

(マルコ14：23)

23 また、杯を取り、感謝の祈りをささげた後、彼らにお与えになった。彼らはみなその杯から飲んだ。

24 イエスは彼らに言われた。「これは、多くの人のために流される、わたしの契約の血です。」